

新たな小学校への歴史の継承について

第1回の協議会において、デジタル保存や卒業生への返却等の具体的な手法についてワークショップ形式で議論しました。ご意見を踏まえて学校長と事務局で協議し、継承方法の案を整理しました。

1 第1回ワークショップ及び第2回ワークショップでのご意見

【デジタル保存】

- ・ショートムービーのような「見て楽しい」形で残したい。YouTubeで発信したり、新しい学校のホームページでの閲覧を可能にしてほしい。
- ・写真を撮影し、データ化。新しい学校のHPで閲覧できるようになればいい。
- ・現在の校舎の状態が後世に伝わる残し方をしてほしい。
- ・子どもたちが学習素材として活用できるものだけ残せばいい。

【卒業制作】

- ・卒業制作物について、物品によっては個人を特定できるか不明。全員に返すことができないと思う。
- ・特定ができないもの、既にもうその人がいないなどの問題はあるが、全てとはいかないが返せるものがないか整理したい。
- ・卒業生が学校に来て返却を受けるイベントを開催してお返しする。
- ・取りに来てもらった後で、残った物品は処分。

【記念品】

- ・鶴川第二小は合唱の成果として、トロフィーや賞状が残っているので、デジタル保存するのか、現物を残すのか判断が必要。
- ・賞状はクリアファイルなどにまとめて新しい学校に実物を持っていく。
- ・トロフィーは新しい学校などに飾りたい。

【既存の樹木について】

- ・鶴川第二小にあるメタセコイアでベンチなどが作れたら良い。
- ・桜の木は残してほしい。

【校歌について】

- ・新しい学校のHPで両校の校歌を聞けるようにしたい。
- ・「愛の鐘」で流せないか。
- ・新しくできる学校の予鈴（チャイム）で使えないか。
- ・メロディだけでもどこかで流したい。

【その他】

- ・現物を残す場所は学校内ではなく、校外に作ってほしい。
- ・新しい学校のホームページに無くなる学校の歴史や思い出が掲載されると良い。

2 継承方法（案）について

第1回の協議会でのご意見を踏まえて学校長と事務局で協議し、以下のとおり、継承方法の案を整理しました。

A デジタル保存（校舎・制作物・記念碑など）

校舎や物品などをデジタル技術を活用して、閉校後も当時の様子がわかるように保存します。

●仕様（予定）

- ① 校庭や校舎等をVRツアーができる
- ② 学校内を回遊するプロモーション動画を作成する
- ③ 卒業制作などの物品等を写真で保存する
- ④ 学校ホームページ等から、いつでも閲覧できる

●作業スケジュール

2024年度9月以降にプール工事を実施する鶴川第二小学校については、現在の校舎や教室等を保存するために、2024年度1学期中に撮影を実施します。鶴川第三小学校については、教室転用工事が2025年度から開始するため、2024年度中に撮影を実施します。なお、閉校式典等での公開を予定しています。

2024年度										2025年度	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~3月	4月	
		鶴川第二小撮影			編集・納品	鶴川第三小撮影			編集・納品	HP公開	

※詳細な日程については各学校と調整のうえで決定します。

B 卒業生へ返却（卒業制作）

卒業生への返却イベントについての検討を開始します。

- ① どの卒業制作を返却するか調査。
- ② 卒業制作を返却するにあたり、加工が必要か否か。
- ③ 加工が必要な物品については費用がかかるか。また、現実的な費用か。
- ④ 予算をどのように確保するか。

※詳細については、各学校と調整のうえで決定します。

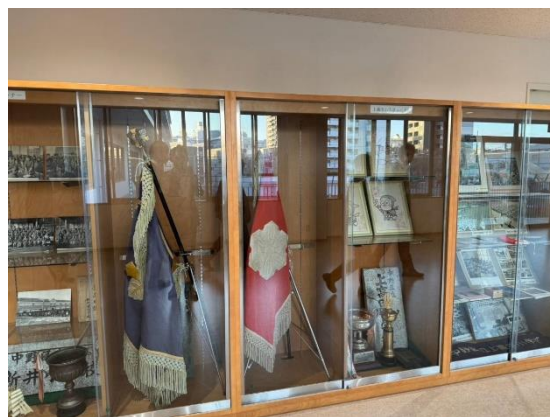
C 樹木

- ① 工事に影響が出る樹木は伐採
- ② 伐採した樹木での加工品について

鶴川第二小学校にあるメタセコイアやいちょう等の樹木は工事に影響が出るため伐採します。伐採した樹木から加工品（キーホルダー等）を制作することが可能か否かを市教委で確認し、学校と協議して決定します。

D 設置場所を考慮し移設場所を検討（校歌歌詞額縁・歴史資料等）

学校が歩んできた歴史や、教育財産として残すべきもの等について、学校の判断によって現物を保存します。掲示場所は、施錠された部屋等に保管するのではなく、壁面等のスペースを有効活用し、児童や来校者が常時閲覧可能な状態を目指します。詳細は新校舎の設計を踏まえて判断します。



ショーケースによる展示の事例（中野区立令和小学校）

E 校歌について

両校の校歌については、適切な残し方について検討を進めて参ります。

3 検討スケジュール

今後の検討スケジュールは以下のとおりです。次年度も引き続き、歴史の継承に向けた整理を継続して進めます。

年度 時期	2024年度			2025年度		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
鶴二小	校舎見学会 の実施	卒業制作物 等の整理	卒業制作物 等への対応 決定	継承に向けた準備 (物品の整理等)		
鶴三小						